

2019—2020年度 Vol. 07
ガバナー月信

1
月号



Rotary International District 2570
GOVERNOR's MONTHLY LETTER
Vol.7 January 2020



職業奉仕月間

地域社会や人々の役に立つ仕事をするのが「職業奉仕」

追悼記念週間

ポール・ハリスの命日である1月27日を含む1週間に
物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念します。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

清々しく新年をお迎え出来ます事に心よりお慶び申し上げます。

旧年中は皆様のお陰で、地区内50クラブの公式訪問を恙なく終了する事が出来ました。特に、新会員との対話は私にとって、とても新鮮で素晴らしい体験になりました。年が明け、年度後半になりましたが、未だ事業がセミナーを始め、4月の地区大会も含めて沢山あります。引き続きご支援ご協力下さいますようお願い申し上げます。

歴史の話を少し 藩校サミット

ロータリーの六つの重点項目には、戦争と紛争の防止、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基礎的教育と識字率の向上、地域社会と経済の発展が有ります。国や地域の争いを無くし、飢餓や疾病が無くなれば先ずは一安心、これが最低限の平和です。

戦国時代が終わり江戸時代中頃になると、国や地域の争いを無くし、飢餓や疾病の心配が少なくなりました。ここで各藩は子弟の教育に力を入れ始めます。(ロータリーで言う基礎的教育と識字率の向上:否、それ以上の高レベルの内容です。)そこで出来たのが藩校教育であり、各藩は競って藩校を作り、良き指導者の下で高等教育を始めました。

明治維新になり、幕藩体制は徹底的に破壊されたものの、この藩校は各地に残りました。会津日進館、米沢興讓館、水戸弘道館、萩明倫館、福岡修猷館等が有名です。この藩校の流れを引き継ぎ今日迄、活動を行っているところも多く有り、藩校の流れをくむ各地の団体が年に一度集い、藩校サミット

を開催しています。私の育った行田市には、忍藩進脩館がありましたが、建物は残ってはいません。しかし藩校の流れは後述する「忍郷友会」が引き継いでいます。

平成26年には、行田市にて「第12回全国藩校サミット」を開催させて頂き、全国から多くの方々にご参加頂きました。藩校サミットは、藩主会議(幕末期の各藩主のご子孫による会議)、藩校会議(各藩の事業活動についての協議会)、全国大会(参加者が一堂に会し、主催地域が主となって行うイベント)、大懇親会の4部にて構成されます。このスタイルは、行田にて開催した第12回大会から確立されました。

行田における主催団体は「公益財団法人忍郷友会」で、会長は当時の忍藩当主奥平松平家のご子孫第16代ご当主松平忠昌様、会員数約250名です。主たる事業は青少年育成で、特に藩校時代(江戸期後半以降)に教育の主流だった論語や漢詩の素読(子供



対象)や古典講座(成人対象)等、他に地域における読み聞かせ活動支援、行田市主催の子供弁論大会支援、成人対象の歴史講座等を行っています。

その藩校サミットが、本年は山口県萩市で開催され、私は藩校会議へ出席する為に、萩の地を訪れました。藩校会議で忍藩(忍郷友会)が実施している進脩塾活動(前述の論語や漢詩の素読教育や成人対象の東洋思想講座など開催)などについて発表する為です。



旧毛利家本邸 防府市

関ヶ原の戦い裏話

此处で私が触れたい事は、サミット開催地萩藩主毛利氏の歴史の一節です。

毛利氏の祖先は神話時代に発しますが、これは省いて毛利氏中興の祖:毛利元就は安芸の国吉田の庄(広島県北部)の国人領主(莊園の持ち主)の倅として1497年に生まれ、次第に勢力を増し、強大な毛利一族を築き、1571年に死去しました。その後も子供や一門

(元就の長男隆元は既に死去、次男吉川元春と三男小早川隆景が中心)が結束し、その勢力の最大時(1578年頃)には、山口・広島・岡山・島根・鳥取に加え兵庫県から大坂府の一部にまで広がって居ました。1582年織田信長の死去後に今迄対峙していた豊臣秀吉と和解し、秀吉の四国統一や九州征伐に大いに協力し、西国一の大大名になって居ました。

1600年の関ヶ原の戦いでは、元就の孫毛利輝元が西軍(石田三成方)の大將に担ぎ上げられましたが、一門の吉川広家(元就の孫)の計らいで黒田長政を通じ「徳川家康は毛利輝元に好意を持っている。毛利軍が誠意を見れば毛利方の領土を安堵する」旨の関ヶ原合戦前日付けの起請文を、家康の意を得た東軍の將、本多忠勝や井伊直政から得て、関ヶ原合戦当日には、毛利の大軍は動かず、東軍の勝ちが決まりました。

関ヶ原戦後の処理に当たって、徳川家康は「毛利軍は関ヶ原では動かなかったものの、陰で大津城攻略等を行って約束を違えた」として、毛利氏取り潰しを行おうとします。この時、本多忠勝と井伊直政は「難癖をつけて毛利氏を滅ぼす事は、徳川氏が毛利氏との約束を違えることになり良くない事だ。」と家康に詰め寄ります。井伊直政は「殿(家康)が毛利氏に対して起請文を書き花押を入れるところを見ていた。」との文章を送ります。重臣の諫めにより徳川家康は「毛利氏の領国の内、周防・長門の2ヶ国領有と毛利輝元・秀就父子の生命を保証する。」旨の誓詞を毛利家へ与えることになりました。

私は、家康からの誓詞を以前に一度見た事が有ったので、もう一度見たくて、今回も防府市の旧毛利家本邸を訪ねましたが、残念ながら今回は拝見する事が出来ませんでした。しかしこの折に学芸員から「家康の誓詞は、後に秀忠名によって再び発行され、続いて家光名によっても発行され、徳川氏としても毛利氏を大切にしていた。」旨の話をお聞きし、改めて毛利家と徳川家の関係や井伊直政の働きに感じ入りました。

武功と知略に加え信義が大切だ

井伊直政は、娘婿の松平忠吉(徳川家康の4男で当時の忍城主)と共に関ヶ原の戦いでは一番槍をつけ、又戦い終盤に島津軍が家康本陣へ突撃(島津の退き陣)した際に之を退ける等、武功が多い方でしたが、毛利軍を調略する等、知恵や政略にも大変長けた方でした。残念な事にはこの戦いでの武功の際に受けた傷が元で2年後に死去してしまいます。

私は、井伊直政は武功が多くある事、知略がある事に付け加えて、信義に厚い事を称賛し、関ヶ原の戦いでの第一の功労者であると思っています。私達も武功(今は、武力は必要ありませんが現場や他人の意見を大切に事)や、知略(良く考える事)そして一番大切な事は信義に生きる事であると考えます。

己を捨て本家を守った吉川広家

毛利家話のもう一人の立役者吉川広家に関する話題も多く有るのですが、紙面の都合で簡単に記述します。

一門当主の輝元が西軍の総大將になっている状況の中で、上手く東軍と連携し(戦い当日にも、西軍に加担したがる毛利本隊を必死に食い止めた。)家康側に勝利をもたらした功を認められ、家康をして防長2ヶ国は吉川広家に与えると言わせましたが、自分の身を捨て「毛利本家へ防長2ヶ国安堵」を願い出て、上記の決定になりました。吉川広家はその後、岩国藩6万石の当主になり、岩国藩の基礎を作りました。(写真は錦帯橋から見る岩国城)



私は本年度の公式訪問で各クラブを訪れ、「ロータリーって何?」をお話しさせて頂き、ロータリーの目的の第2項(職業奉仕)について「自分自身と自分の仕事を磨く事」と簡単に表現させて頂きました。

職業奉仕を社会奉仕・国際奉仕と共に奉仕プロジェクトとして一纏めにする考えも有るようですが、私は「職業奉仕は日本におけるロータリーの原点」とも申し上げても居ります。それ故、本年度の組織構成の中で、職業奉仕委員会は他の委員会とは別格の扱いをさせて頂きました。

売上高や利益の追求も大切であります。そのみに終始する事無く、地域社会や世の中の人々の役に立つ仕事をする事こそロータリーの原点と考えます。

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてに於いて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業をいかして、若人を育成し、特別なニーズを抱える人々を助け、地域社会や世界中の人々の生活の質を高める。
4. ロータリーや他のロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

相原ガバナーエレクトを訪ねて

ガバナーエレクト
相原 茂吉

川越

11月25日(月)、ガバナーエレクトになられました川越ロータリークラブ会員、相原茂吉(あい たら もきち)氏に、五十幡和彦ガバナー月信編集長がインタビューをさせて頂きました。



大豆、酪農用飼料が生業

相原茂吉ガバナーエレクトの経歴について

お聞かせください

大学卒業後、(株)小網(現三井食品)に入社し、3年後に自社(埼玉糧穀(株))に入社しました。初めは、館山営業所で、泥まみれになりながら乳牛用飼料の販売のため、千葉県酪農家と一緒に過ごしていました。42歳の時に、川越の本社に戻り、以来大豆を中心とした雑穀や粗飼料を中心とした飼料の輸入販売に汗を流しております。また長野県木島平で、牧場を経営しており、現在乳牛250頭、和牛10頭ほど飼育しています。その他、今後期待されるものですが、従来は石油由来のものがほとんどであったコンクリート用剥離剤を大豆油から製造販売し、サステナブルな側面から地球環境の保全に努めています。これは新国立競技場建設にも採用されました。

どのようなご趣味をお持ちでしょうか

趣味はゴルフです。40歳を過ぎてから本格的に始めました。日曜日にゴルフがなかったら、何をしたいのか分からないくらいめり込みました。地区大会ゴルフは、盛大に行いたいと思います。皆様奮ってご参加下さい。

また、健康と成人病予防のため、早朝散歩は15年程度続けています。毎朝6,000歩、約一時間歩いています。

ロータリーの経歴についてお伺いします

平成11年に父が亡くなりましたが、父は1977年にガバナーを務め、ロータリーが大好きな人でした。父が亡くなってから、度々入会を勧誘されておりましたが、暫くは入会を避けておりました。5年ぐらい断り続けていたら、川越RCの重鎮に「これが最後の誘いだ、これを断ったら、二度と誘わない」と言われ決心し、平成17年に川越RCに入会しました。

平成23年に今泉博会長の時に幹事をさせて頂き、平成27年川越RC会長となりました。会長になると、例会で会長の話す内容は、ロータリーの事でないといけなと言われて、その時に、初めて意識してロータリーの事を勉強し、理解が深まりました。

その後平成28年に地区財団委員となり、平成29年細井ガバナー年度にはガバナー補佐をさせて頂き、5人の同期のガバナー補佐と仲良く楽しむ事ができました。そして平成30年にガバナーノミニーとしてご指名頂くことになりました。

本当に自分でいいのか?

ガバナーをお引き受けされた経緯を

お聞かせください

ガバナーになるきっかけは、数年前より川越RCにたびたびガバナー輩出依頼がありました。特に当時の指名委員長であった立原バスタガバナーから強烈な指名が再三再四あり、非常に困ったのが事実です。伝統と歴史の川越RCを代表するのに本当に自分でいいのか?クラブの理事会・諮問委員会等で確認してもらいました。実は私の祖父は川越RC創立2年目のメンバー、父はバスタガバナー、私でロータリアンとしては3代目です。さらに今泉バスタガバナーとは親戚関係にもなっていて、

これ以上はガバナー拜命を断りにくい雰囲気もあって、覚悟をきめました。

父の残した卓話集をみると、「Rotaryは奉仕活動を通じて親睦を深める事だ」と一貫して書いてあります。今は、与えられた立場に感謝をしながら、坂口次年度幹事や仲間と共に、次年度の準備を、大きなプレッシャーを感じながらも楽しんでおります。

地区・クラブの活性化と会員増強! 2,000名の足掛かりに!

国際ロータリー第2570地区、

次年度への抱負をお聞かせください

次年度への抱負は、地区活動に積極的な参加をしてもらい、他クラブの会員同士の親睦が深められれば、ROTARY活動への思い入れも強固になってくると思います。会員の皆さんには自分のクラブだけでなく、地区内の他のクラブに是非とも多くの友人を作ってもらいたいと思います。

また、研修を充実する事により、奉仕活動に対する理解を深め、ROTARYのメリットをもっと認識し、享受してもらいたい。そして、なかなか昼間の例会に出席できない若い人やRIの推奨する女性会員の入会を促進するためにも、地区内に複数の衛星クラブが出来ればと願っており、地区会員数2,000名復帰への足掛かりになればと思っています。

また、私達は、現状に対する理解を深めて、一種の危機感を持つ事により、地区の一体感をつくりたいと思っています。是非とも皆様のご理解とご協力を、宜しく願い致します。

とても和やかに気さくにインタビューに応じて頂きありがとうございました。

職業奉仕月間に因んで

職業奉仕委員長
高柳育行

本庄



1月は職業奉仕月間ですので、職業奉仕について考えていただく機会を設けていただきたいと思います。年度前の諸会合で『『倫理観をもって職業奉仕を行うこと自体が奉仕』の精神を高め、会員に自

分と自分の職業を磨くことを推奨いたします』とお伝えしました。また2019年7月より、職業奉仕と青少年奉仕は社会奉仕に包括され、職業奉仕観は、益々日本と世界に隔たりができてきているように思います。

「職業奉仕に関する声明」とは

職業奉仕とは、あらゆる職業に携わ
る中で奉仕の理念の実践を、ロータリー
が助長し、支援する方法である。

「ロータリーの目的」の第2項は職業奉
仕の基礎であり、具体的には以下の各
項を奨励している：

- ・ 職業上の高い倫理基準を保つこと
 - ・ 役立つ仕事はすべて価値あるものと認識すること
 - ・ 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 上記の職業奉仕の理念に本来込められているのは、次のことである。

- 1) 雇主、従業員、同僚への誠実さと忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人々、職業上の知己すべてに対する公正な扱い。
- 2) 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること

この声明は、様々な職業奉仕観があるなかで、参考にできる内容になっていると思います。

私たちにとっての「職業奉仕」とは

ロータリーのあらゆる活動は、ロータリアンの才能や手腕、それに伴う職業の繁栄によって得られた社会的地位や経済力によるものです。ロータリーに関わる奉仕活動をはじめとする諸活動、ロータリー米山記念奨学会やロータリー財団への寄付行為も、ロータリアンの職業奉仕の繁栄が元となっています。その繁栄のためにも「自分と自分の職業を磨くこと」が重要なのだと思います。

そして中核的価値観の「高潔性」は、日本人が昔から大切にしてきた価値観であり、人生の目標とする品格のある生き方に大事な価値観でもり、職業奉仕にとっても大事な価値観と思います。

「自分を磨く」とは

「会員に自分と自分の職業を磨くことを推奨」していますが、親鸞の言葉に「心は蛇蝎（だかつ）のごとくなり」があります。「人間の心は、へび、さそりのごときもの」と述べています。どれほど人間としての修行を積んで歩んでも、心の奥に未熟さを抱えて生きるのが人間の姿だと語っているように思います。

すると「自分を磨く」とは、「非のない人間」をめざすことではなく、自分の中に「非」や「欠点」や「未熟さ」を抱えたまま、周りの人々と良き人間関係を築いていくことなのでしょう。「多様性」に対する「寛容」の精神をもち、「奉仕の実践」を意識した「親睦の機会」を大切にしたいものです。「我欲」や「私心」の存在を認めつつ、その人格を制する「もう一つ的人格」を育てていくことが大事なかもしれません。ロータリーには例会で唱和している「四つのテスト」がありますが、様々なところで言行に活かしたいものです。

「海外派遣」奨学生募集

ロータリー財団

Rotary International Scholarships

The Rotary Foundation Scholarships 2021 - 2022



世界200以上の国と地域への留学のチャンス

国際理解と親善による世界平和に共鳴し、研究と共に友好と交流を積極的に推進される方

地区補助金奨学金

地区補助金奨学金は、国際親善と友好を主な目的としています。奨学生は、留学国で国際交流を深めるための活動を積極的に行う責務があります。専攻分野は問いません。(語学、音楽なども応募可)
*交換留学制度を活用した留学希望者を歓迎します。

支給期間 1学年度 [9ヶ月]
支給金額 20,000 USドル 返済不要 (但し、交換留学制度を活用した場合は10,000ドル)

派遣年度 2021年7月1日-2022年6月30日

募集人数 若干名

応募資格

いずれの奨学金においても、以下の応募資格が適用されます。[年齢不問]

- 埼玉県第2570地区内に在勤 在学・在住のいずれかであること
- 奨学金支給年度までに、2か年の大学課程を修了しているかあるいは高校を卒業した方で、2か年以上職業に従事していること

グローバル補助金奨学金

グローバル補助金奨学金は、以下の分野について海外の大学院で学ぶための奨学金です。

- 1 平和構築と紛争予防 2 疾病予防と治療 3 母子の健康
 - 4 水と衛生 5 基本的教育と識字率向上 6 地域社会の経済発展
- *グローバル補助金奨学金は、地区の選考以外にロータリー国際本部による選考があります。詳細はお問合せください。

支給期間 1年から最長4年まで

支給金額 30,000 USドル 返済不要

留学開始 2021年7月1日-2022年6月30日

募集人数 若干名



応募〆切 2020年4月30日(木) [必着]

応募方法は国際ロータリー財団2570地区のウェブサイトをご覧ください。

お問合せ

国際ロータリー第2570地区 地区事務所 Rotary International District 2570
〒355-0028 埼玉県東松山市前弓町2-5-14 紫雲閣 TEL 0493-21-2570 FAX 0493-21-2571
Email: d-office@mail.rid.2570.gr.jp / www.rid2570.gr.jp





第1グループガバナー補佐
藤島 弘士



日本スリーデーマーチ 東松山市周辺

第1グループ補佐として学んだ事

2019-2020年度の第1グループ補佐を地区より推薦され、私の所属クラブ(越生毛呂RC)の了承を頂きましたのが昨年の6月でございました。前東松山むさしRC、小澤ガバナー補



梅林 越生町

佐のご指導を受けながらの出発でした。地区には皆様ご存知の通り5つのグループがございいますが、現在まで数回の補佐会を開催し、お互いに情報を交換しながら補佐としての心構えを勉強してまいりました。

何と申しましても補佐の仕事の第一は、鈴木ガバナーの補佐をすることです。その大事な役目として、第1グループ、11クラブのガバナー公式訪問。そして補佐訪問がございします。補佐訪問の事ですが、皮切りに7月8日川越中央RC、翌日川越RCと、そして最後の9月6日川越小江戸RCでございました、その間、川越RCを初回に5回の公式訪問を鈴木ガバナーに同行し、素晴らしいロータリーの経験をさせて頂きました。

然し乍ら私達補佐には新年を迎えてから、

未だ大きな行事が控えております。その第一はIM(Intercity Meeting)であります。IMとは複数のクラブで実施する都市連合会です。その目的の第1は

会員相互の親睦と面識を広めるにあります。会員にロータリー情報を伝え、立派なロータリアンになってもらうため経験豊かなリーダーのもとに、ロータリーの奉仕の理想を勉強する機会と理解しております。又、IMの目的の中の最も重要な事は国際奉仕であります。特に世界平和です。「戦争は人々の心の中で始まる。平和を守る砦が築かれるのも人間の心である」・・・ユネスコ憲章の前文。

次に控えていますのが新旧会長幹事会です。年5回会長幹事会は開催され、既に3回終わっております。大

事な新旧会長幹事会は5月に予定されており、この会が無事に果たせれば補佐の役目は概ね完了。

既に11クラブの多くが年次総会を終わり次年度の役員も決まっていると思います。どうぞお役に就かれた方々にはご足労とは存じますが宜しくお願い申し上げます。

結びに、これから先のガバナー補佐をお受けなされる方々に申し上げたい事は、今迄のロータリーライフとまた違ったロータリーライフを経験され、必ずや人それぞれの人生の糧となる事、間違いないと存じます。

以上、独り善がりの事を申し上げましたが、この役目は決して一人では出来る事ではございません。当然ホームクラブの皆様、そして地区の大勢の役員、会員の方々の絶大なご協力を頂いて初めて成し得ると心から思っております。ガバナー月信の紙面をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。



流鏝馬祭り 毛呂山町

ガバナー月信12月号(No.6)5Pにおいて所沢4RC様(所沢、新所沢、所沢西、所沢中央)と所沢東RC様の、公式訪問例会開催日・文面・写真・会長幹事名が混在するという誤りがありました。改めて正しい公式訪問報告を掲載させて頂くと共に、ここに謹んでお詫び申し上げます。

鈴木ガバナー ようこそ所沢へ

補助金で市内5クラブ共同事業 高齢者施設へ椅子寄贈

今年は事情により、4RC合同例会となりましたが、例会前の4RC会長・幹事・新入会員との懇談会、ガバナー卓話、懇親会と、設営側の数々の不手際にもかかわらず、終始にこやかなガバナーのおかげで和やかな空気の中、ロータリアンとしての意識向上の絶好の機会になりました。

10月21日(月)



- 所沢** 会長：高橋 興基
幹事：細野 達男
- 新所沢** 会長：古谷 明彦
幹事：國分 義明
- 所沢西** 会長：高橋 和男
幹事：荻野 陽一
- 所沢中央** 会長：土方 芳夫
幹事：中村喜代志



久しぶりの新入会員を迎えて 公式訪問例会！

ロータリーの目的の基礎から実践を学ぶ

10月22日 即位礼正殿の儀が催されるなか、鈴木ガバナー、新井ガバナー補佐、藤倉地区幹事をお迎えして、吹上RC公式訪問が行われました。

久しぶりの新入会員を加え、和やかなうちにも、「ロータリーの目的」の基礎から実践まで、細部にわたりご指導を頂きました。

会員同士、クラブ在籍の意義、クラブ内での今楽しいことは？等意見の交換があり有益な時間の訪問でした。



吹上 会長：馬橋 亟男
幹事：丸岡 章二

10月22日(火)



世界ポリオデー当日の公式訪問

世界ポリオデーにポリオ根絶へのお話

例会に先立ち入会3年未満の会員との懇談会が開催され、入会後の感想などをテーマにロータリークラブの在り様についてお話がありました。

公式訪問例会では、まず始めに、当日が世界ポリオデーだったこともあり、ポリオ根絶へのお話があり、パワーポイントによる卓話を頂きました。例会後はクラブ協議会へと進行し、委員会毎にテーマを決めてグループ討論を行いました。会員間で活発な意見交換がなされ、発表がありました。最後に鈴木ガバナーより感想を頂き、とても充実した有意義な時間を共有できました。

10月24日(木)

所沢東

会長：新倉 良之
幹事：斎藤 高史



クラブ協議会では「クラブのサポートと強化」をテーマに、活発な意見交換

4クラブ合同ガバナー公式訪問

日時：令和元年10月30日18:00点鐘

場所：ホテルガーデンパレス

クラブ名：熊谷西RC、熊谷東RC、熊谷籠原RC、熊谷南RC

鈴木秀憲ガバナー、新井啓介ガバナー補佐、藤倉武地区幹事を
お迎えして行われました。

1. 入会5年未満会員との面談

10名の入会5年未満会員との入会のきっかけ、活動委員会、
これからの目的等和やかに励ましのお言葉をいただきました

2. ガバナー卓話

「RIテーマ」、「地区テーマ」の説明、そして「地区運営につ
いて」さらに「ロータリーの目的について」わかりやすくご説明をし
ていただきました。

3. クラブ協議会

4クラブ混在の4グループにわかれてRLI方式で「クラブのサ
ポートと強化」をテーマに活発な意見交換をし、最後にガバ
ナーより講評をいただきました。

とても有意義な公式訪問となりました。ありがとうございました。



会長：田代 充雄
幹事：東郷 雅彦



会長：浅井 純次
幹事：野澤 正春



会長：並木 信二
幹事：池田 敏和



会長：矢部 喜明
幹事：清水 保人



鈴木ガバナーを囲み 11月11日(月) 楽しく充実したディスカッション!

ロータリーって何?小クラブがより輝くには?

入会3年未満の会員4名との懇談会では、各人の疑問に答えてもらい
つつ、鈴木ガバナーから年齢を超えたロータリーでのつながりの楽し
み方について助言を頂きました。クラブ協議会では、他団体と協力し
た体験や、グローバル補助金を活用した事業について活発な意見が
交わされ、ガバナーより一生懸命取り組むことで、クラブも個人も輝く
ことができるとの講評を頂きました。

児玉

会長：春山 良夫
幹事：田嶋 聡

本庄南

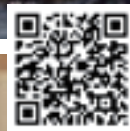
会長：野原 章司
幹事：戸谷 充宏



ガバナー・スズキが限界集落探訪

会員数30名、平均年齢70歳、高齢化率80%

11月12日(火)



令和元年11月12日。埼玉県南西部の都市・
狭山市。会員の8割以上が「高齢者」の限界集
落クラブを鈴木秀憲ガバナーが訪問。

会員のほとんどがパスト会長。もはや次の
会長のなり手は皆無。存亡の危機に瀕する狭
山中央RC! ※でも12月に次期会長が決定し
ましたのでご安心を。

狭山
中央

会長：東 美栄
幹事：菊田 邦彦



第3地域ロータリーコーディネーター補佐 穴井元昭(博多RC)

新会員に対する早期のロータリー哲学教育の重要性

本ARCを2年半経験しての感想を述べる。

グローバルなロータリー活動では、会員増強、財団への寄付、6つの分野への国際社会奉仕などに重点が置かれており、国際ロータリーは世界有数の国際人道支援団体であると公言している。しかし、これらを実行するのは草の根のロータリアンである。

私の属している2700地区や会員増強セミナーで基調講演をした2720地区で、①ロータリーは奉仕団体である ②ロータリーは異業種交流の親睦団体である ③ロータリーは親睦と奉仕の二本立の団体であるとの三択問題を質問すると、①に手を挙げる人は皆無、②はバラバラ、③が圧倒的に多数である。しかも親睦と奉仕の関係は、「例会なくして親睦なし 親睦なくして奉仕なし」と考えている人がかなり多い。とすると、2700地区や2720地区の草の根のロータリアンとグローバルなロータリーではロータリー哲学の認

識に食い違いがある。

この点に関しては古くから問題が指摘されている。アーチ・C・クランプ(第六代会長)。ロータリークラブの側にも、また、余りにも多くの個人ロータリアンの側にも、ロータリーとその目的、その目標、その理想について、明らかに認識不足がある。現在の管理当局はこの問題に真剣に取り組んだ結果、啓蒙運動として何らかの手段を講ずることが最も肝要だと考えた。この問題のすべては主としてクラブ会長の手にあるのだ。国際理事会がいかに努力しようとも、クラブ会長が有益な提案を実行しないならば、すべては徒労に帰すのだ。(ロータリー・モザイク ハロルド・トマス著 松本兼二郎訳 59ページ)

そして、クラブの新会員が時を経てその重要なクラブ会長になり、その会長がまた時を経てガバナーになり、さらにARCのような中間管理職になる。もし、新会員にロータリー哲学の正

しい初期教育が施されずに、「例会や飲み会に出席しておればそのうちに分かるよ」と放置され、例えば、例会出席、親睦、職業奉仕がロータリーの本質であるかのような刷り込みがなされたとすると、その後のPETSやGETS、あるいは国際協議会などの短期の研修会がいかに優れたものであっても、初期の刷り込みを打ち消すことはなかなか困難で、研修会での貴重な話が馬耳東風に聞き流されるのではないかと思うが如何であろうか。

「ロータリーの哲学などがきちんと理解されて、運動が続いていかない限り、しまいには単なる人の集まりに陥ってしまうのではないかと思います(ロータリーの友2019年10月号横組み32ページ)」また、これは初期教育のさらに前の段階の話になるが、「奉仕活動に興味のある人を誘うことが重要である」(ロータリーの友2019年8月号横組み16ページ)

第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 前田直俊(坂出東 RC、坂出東四国ロータリーサテライトクラブ)

日本の極端な出生数出生率の低下・超高齢化の中でロータリーとつながった錯覚のないインスピレーションを受けた幅広い人々のロータリーへの参加

世界でも類を見ない日本の「少子高齢化人口減少社会」の訪れを目前にした今、ロータリーとのつながりを重視した、思い込みや錯覚のないインスピレーションを受けた幅広い人々のロータリーへの参加を目指さなければいけません。そこでロータリーは革新柔軟性のある広報によってロータリーのブランディングを高めるために「世界を変える行動人」と言う新しいグローバル広告キャンペーンを立ち上げました。そのキャッチコピーとしてはこれまでの「変えていこう」「力をつなごう」「ポリオをなくそう」「インスピレーションを生み出そう」に加え2019年2月発表の「導こう」「命を守ろう」「平和な世界を築こう」「学びを深めよう」「食育を支えよう」という言葉を使い、仕掛けにストーリー性をもたして地域や世界でより大きく貢献することによりロータリーの公共イメージを向上させようとしています。

最近緊張の中にも笑ってしまい笑ってしまうも生真面目になり生真面目の中にも現実を知りその現実の中にも反省しなければいけない話を聞いてしまいました。某都市部のクラブ員30

～40人クラスのロータリークラブの例会においてその日クラブ内の説明会にRIと言う言葉が頻回に出て来たのですが説明者がアールワンと発言しそれが最後まで続きしかも誰もその発音の間違いに最後まで気がつかなかったと言う内容です。そのクラブでは年間を通じてガバナー公式訪問や地区大会等に於いて年間2～3回しかRI(アールアイ)と言う言葉を聞くことがないからだとのその方の言い訳説明でした。今ロータリーの現状を分析しますと自分との立場が似ている者同士は内容をよく理解しているものと判断し「会議は踊る」でロータリーの話は進行して行っていますが一方で会員の中にはロータリー活動に無関心な方も多く見られます。関心派を1人でも多く作りみんなできつながりを持っていかなければいけません。最近身の回りであった「ロータリーは世界をつなぐ」の実践例を紹介いたします。2019/8/6～2019/8/14坂出東四国ロータリーサテライトクラブの議長の私と副議長の山野友禎武者小路千家教授及びアシスタント3人で、地区の国際奉仕ファンド(昔のWCS)より補助金をい

ただいてエチオピア大統領府にあるアフリカ唯一の日本庭園の茶室で茶道具の寄贈及び記念茶会を催すため、アディスアベバに行って参りました。日本庭園は前皇帝でハイレセラシエ1世が1958年に日本の庭園技術に感銘を受けて作ったものです。茶室はあるものの十分な茶道具がないため今回釜や茶碗を含む茶道具を寄贈しました。当日はクラブの副議長である山野武者小路千家教授が亭主役となりエチオピアの政府要人(Teferi Fikre Gossaye副大統領、デラルツツル大統領補佐官、アフェワーク科学高等教育大臣、オリンピックのマラソンで優勝したメコネンなど)に作法に従って薄茶を差し上げました。この日は日本庭園に多くのテレビ局・新聞社の報道関係の方々が集まってこられ、しきりにインタビューがおこなわれました。

今回は衛星クラブであっても親クラブと協調して、あるいは単独でも国際貢献ができることを紹介しました。各地区で参考になれば幸いです。

表彰

- PHF** ポール・ハリス・フェロー
- MPHF** マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
- PHS** ポール・ハリス・ソサエティ
- MD** メジャードナー
- BF** ベネファクター
- 米山** 米山功労者
- 米山 M** 米山功労者マルチプル
- 米山MD** 米山功労者メジャードナー



PHS BF 冠名基金



川越

相原 茂吉

MPHF PHS



川越

馬場 常正

PHS MD



川越

石井 照典

MPHF

PHF

米山 M 16 回目

米山 M 3 回目

米山 M 9 回目

米山 M 5 回目



川越

藤井 潔



所沢

安達 裕之



川越

馬場 常正



川越

石井 成人



川越

石井 照典



川越

今泉 清詞

米山 M 8 回目

米山 M 2 回目

米山 1 回目

米山 M 4 回目

米山 M 2 回目

米山 1 回目



川越

岩堀 和久



川越

西川 孝博



川越

野溝 守



川越

橋本 定寛



川越

藤井 潔



川越

吉澤 徳安

新入 会員



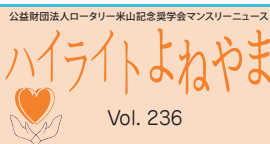
熊谷

酒本 謙

氏名..... 酒本 謙
 勤務先..... 武蔵野銀行 熊谷支店
 役職..... 支店長
 入会日..... 2019年11月8日
 紹介者..... 松本光弘 新井隆



WEBを
Check!



訃報

謹んで哀悼の意を表し、心から
ご冥福をお祈り申し上げます。

古市 貴文様



熊谷
龍原

ご逝去日
2019年11月17日
(享年 69歳)

ロータリー歴
1990年2月21日入会
(在籍 29年)

